

第 14 回議会報告会 報告書

地域名	広谷地域		
年月日	平成 28 年 4 月 26 日 (火)	会場名	養父公民館
開始時間	19 時 30 分	終了時間	21 時 20 分
参加数	男性 3 人	女性 0 人	合計 3 人
班 長	田中久一	司 会 者	田中久一
報 告 者	荒田幹夫	書 記	藤原敏憲
班 員 名	田中久一、荒田幹夫、寺田耕司、藤原敏憲		
	市 民	対 応	
報告に対する質疑	<p>①旧養父町の消防器具などの地元負担がなくなったことはありがたいが、消火栓の器具などの地元負担を徴収するのはおかしい。市が対応すべきではないか。</p> <p>②若者を応援する条例などをつくっているが、働き場所がない。基礎をつくらずに、柱をつくっても無意味。企業の固定資産税を一切取らないとか、企業が進出しやすいまちづくりを進めるべきだ。</p> <p>③農業特区調査特別委員会報告に、「ライドシェアについては、地域公共交通会議と協議すべき」とあるが、どういうことか。</p> <p>④古い公共施設が多くあるが、今後どのように考えているのか。</p> <p>⑤歩道の除雪はどのようにしているのか。</p>	<p>①市は自治協議会に交付金を支払い、その交付金の中から消火栓などの器具の補助をしている。</p> <p>②養父市に帰ってくる若者を支援しようと、大学などに進学する若者を対象に補助制度を今年度つくった。企業の支援策もつくっているが、企業の進出は現状は厳しい。農業特区による雇用も期待している。</p> <p>③いわゆる白タク事業を、養父市に取り入れようと市が考えて国に提案したが、養父市の地域交通を考える地域公共交通会議にその説明をしていなかったために、混乱が起きている。今後は地域公共交通会議と十分協議すべきということである。</p> <p>④現在、公共施設のあり方を根本的に検討している。今年度、基本計画などを策定する方針である。</p> <p>⑤地元のボランティアや、国などから除雪機を借りて除雪している現状にある。</p>	
意見交換会での質疑	<p>①但馬には豊岡病院組合と八鹿病院組合があるが、1つにしたほうが八鹿病院の医師が増えるのではないか。</p> <p>②民生委員が弱者対策としていろいろと考えても、市は基準どおりにしてしまうので考えてほしいという声がある。民生委員との協議の場を考えてほしい。</p>	<p>①豊岡病院も医師確保に苦慮している。1つの組合にしたから八鹿病院の医師が増えるということは難しいのではないか。豊岡病院に医師が一極集中することも懸念される。</p> <p>②議会として協議の場を検討する。</p>	

市 民	対 応
<p>意見交換会での質疑</p> <p>③議会の本会議での質疑が少なくなり、委員会付託が多すぎる。委員会付託になったら、委員会での質疑などがテレビで放映されないのではわからない。</p> <p>④税の滞納が多くある。以前は納税組合があったが今はない。納税組合を復活させることによって滞納が少なくなるのではないか。</p> <p>⑤市の配付物が多く区長は大変だ。メール便などで各戸に配付したほうがよいのではないか。</p>	<p>③委員会付託をすることで質疑が充実すると考えているが、放映しないので市民には内容が分からない。今後の検討課題と考えている。</p> <p>④意見としてお聞きした。</p> <p>⑤経費もかかるので難しいと考える。</p>
<p>その他（提言など）</p> <p>①3世代世帯に対する支援策が必要である。そうすることによって介護もできるのではないか。</p> <p>②但馬農高を卒業しても但馬に残る生徒が少ない。対策が必要ではないか。</p>	<p>①意見としてお聞きした。</p> <p>②意見としてお聞きした。</p>
<p>備考 なし</p>	

議会報告会を実施したので、上記のとおり報告いたします。

平成 28 年 5 月 2 日

報告者 1 班 班長 田中 久一

